

区分	科目名	担当教員	実務経験	学年	時数	時期	種別
実習	電装品点検分解 組立調整検査	矢野 史門	メーカー系 自動車販売会社 自動車整備士	1	119	後期	必修
授業の概要	電装品の構造、作動を実物の点検・分解を通して学ぶ。理解し、実践に繋げる。						
授業の進め方	各内容説明後、実作業を行う。						
到達目標	電装品の分解、組み立てで構造を理解し、各点検要領を理解して実践に繋げる。						
講義内容							
時間	項目	目標					
1 { 119	バッテリーと点火装置	自動車用電源とバッテリー概要、バッテリーの原理、比重の測定、ディストリビュータの分解・組立、スパーク・プラグについて理解し整備できるようになる。					
	始動装置	始動装置概要、スタータの構造・作動・点検・分解・組立・検査、減速機構付きスタータの点検・分解・組立・検査を行い、整備できるようになる。					
	充電装置	充電装置概要・構成、ダイオードの特性と点検、オルタネータ点検・組立・検査、オルタネータ部品の単体点検を行い整備できるようになる。					
	灯火装置①	灯火装置概要、灯火装置に関する法令、電線、配線方式、電球について理解する。 各種灯火類を現車で確認し、理解を深める。					
	灯火装置②	各灯火回路、フラッシュ・リレーの作動、ホーンの原理を理解し、現車にて作動を確認する。 現車にて故障診断を行い、不具合部位を特定する。					
成績評価方法	各項目授業終了後に試験を実施する。試験取得点・実習レポート等の提出課題・実習態度・出席状況にて評価し各定期試験の成績とする。						
定期試験	後期期末試験						
教科書・配布物	教科書：全国自動車大学校・整備専門学校協会発行 電装品構造 その他：各種資料						
アドバイス	学科で学んだ知識を実際の部品等で確認することができます。まずは学科でしっかりと知識を習得して臨んでください。						